

2024 年 11 月 15 日

各 位

株式会社 SBI 新生銀行
代表取締役社長 川島 克哉**LGBTQ+に関する取り組み評価指標「PRIDE 指標」で、3 年連続、最高位の「ゴールド」を受賞**

当行は、株式会社アプラス、新生フィナンシャル株式会社、昭和リース株式会社、および新生インベストメント&ファイナンス株式会社の 4 社とともに、2024 年 11 月 14 日、任意団体 work with Pride による職場における LGBTQ+ などのセクシュアル・マイノリティ(以下「LGBTQ+」)への取り組みの評価指標「PRIDE 指標」(※)において、3 年連続で最高位の「ゴールド」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。



SBI 新生銀行グループでは、持続的な価値創造を実現するためにダイバーシティを推進しており、従業員一人ひとりが持つ個性を認めあい、多様な人材の力が最大限に発揮される職場づくりと企業文化の醸成を図ってまいりました。今般、当行グループのダイバーシティ推進における、LGBTQ+に関するこれまでの取り組みが評価されました。

【SBI 新生銀行グループにおける主な取り組み】

- ・ 『グループ人権ポリシー』にて、性的指向や性自認に関する方針を明文化し、社内外に発信
- ・ 休暇・休職制度をはじめとする各種人事制度を同性パートナーにも適用
- ・ 自認する性に基づいて、社内で本人が希望する性や通称名等を選択できる制度を整備
- ・ 全従業員向け研修、啓発活動を実施
- ・ 性的指向や性自認について相談できる窓口を設置
- ・ 『東京レインボープライド 2024』への特別協賛を実施
- ・ 同性パートナー向け住宅ローンの取り扱いを実施
- ・ 社内でアライを表明できるグッズを配布
- ・ SBI グループの人事関連部署を対象に LGBTQ+に関する勉強会を実施

SBI 新生銀行グループではこれからも、多様な人材の活躍推進に資する各種取り組みを進めてまいります。

※ 「PRIDE 指標」は、LGBTQ+の人々が誇りを持って働ける職場づくりを実践している企業を表彰する指標です。5つの評価指標である Policy (行動宣言)、Representation (当事者コミュニティ)、Inspiration (啓発活動)、Development (人事制度・プログラム)、Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動)の頭文字を合わせて、命名されました。

以 上

お問い合わせ先
SBI新生銀行SBI新生銀行 サステナビリティ&コミュニケーション統括部
報道機関のみなさま: SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp